

大歯技広報

発行所
一般社団法人 大阪府歯科技工士会
大阪市住吉区我孫子 5-14-7
TEL06-6699-4400/FAX06-6697-4100
発行者 清水 潤一
編集者 森 直美
購買料定価 1部 50円
銀行振込 りそな銀行 あびこ支店
口座番号 (普) 0289274
名義 (一社) 大阪府歯科技工士会
http://www.daishigi.org/
mailto:daishigi@oak.ocn.ne.jp
発行予定日: 4月・5月・6月・8月・10月
12月・1月・2月

第3回 社員総会 開催報告

開催報告

平成 28 年 6 月 11 日 (土) 午後 6 時より、一般社団法人大阪府歯科技工士会第 3 回社員総会が大歯技会館において開催された。会議では、平成 27 年度の事業経過報告をはじめ、会計収支決算報告および各議案について審議がなされた。

社員総会開催に先立ち、中川和彦副議長 (北大阪支部) が氏名点呼を行い、45 名の代議員の出席により成立し、野首光男議長 (南大阪支部) による開会宣言がなされた。引き続き、野尻隆志資格審査委員長 (中央南支部) より、全 5 支部に議決権のあることが報告された。議事録署名人には、山口雅弘代議員 (北大阪支部)、久家恵二代議員 (中央北支部) の 2 名が指名された。続いて、物故会員に対して故人の冥福を祈り、黙祷が捧げられた。次に、上原禎治議事運営委員長 (中央北支部) より、議事日程報告がされ、時見高志会長挨拶の後、下記の議事に入った。

◎第 1 号議案「平成 27 年度事業経過報告承認の件」

清水専務理事より説明があった。

◎第 2 号議案「平成 27 年度会計収支決算報告承認の件」

西財務理事より説明があり、「監査報告」が福間正泰監事より行われた後に、山口雅弘財務委員長 (北大阪支部) による「財務委員会報告」が行われた。

◎第 3 号議案「任期満了に伴う理事及び監事選出の件」

選挙管理委員長 岡崎秀一より、理事選挙、監事選挙ともに立候補者が定数を超えなかったため、役員選挙規程第 13 条に基づき、全候補者を当選者とする旨の報告があった。

◎第 4 号議案「任期満了に伴う外部監事選出の件」

清水専務理事より提案があった。

◎第 5 号議案「顧問の設置と選任の件」

清水専務理事より提案があった。

上記の各議案について採決の上、承認された。

会長挨拶

一般社団法人大阪府歯科技工士会第 3 回代議員会を開催するにあたり、ご挨拶を申し上げます。

はじめに、本年 4 月に熊本地方を中心に発生した大地震により、被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、早期に復興され平穏な生活が戻られますことをお祈りいたします。

本会では、すでにご案内のとおり、今回の震災で被災された歯科技工士会会員の方々を支援するための口座を設置しましたので、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

さて、昨年は、昭和 30 年に歯科技工法が制定ならびに本会が創立してから 60 年の節目を迎えることができました。11 月に開催した記念式典および祝賀会には、太田謙司 大阪府歯科医師会会長はじめ、行政及び関係団体等、多くのご来賓と会員に参加いただき、盛大に開催することができました。

また、周年事業の一環として、編纂委員会が中心となり、過去 10 年の足跡を記録として留めた「60 周年記念誌」と「定款諸規程集」を発刊することができました。人で例えると 60 歳の還暦を迎えたこととなり、還暦には「生まれ直し」という意味があります。本会も新しい執行部により、先達の功績に感謝を忘れず、また、これまでの良き伝統と慣習は守りつつ、新しい歯科技工士会組織のあり方を目指し、全国 47 都道府県技の中で最大の組織としての誇りを持ち、歯科技工業界をリードする組織としての革新を進め発展を願うものであります。

本年 2 月には、初めての全国統一国家試験が実施されました。ここ大阪も試験地の一つとして行われ、滞りな



く実施されたことは大変喜ばしいことであります。

一方、歯科技工士教育機関への入学者は減少し、同時に卒業して就労する者の数も減少しています。また、就業する歯科技工士の高齢化も進み、近い将来の歯科技工士不足が懸念され、このことは、歯科技工士会の組織を維持継続することにも大きく影響を与えかねない事態であります。

歯科技工士会の責務として、就労環境の改善を目指した健全な歯科技工所運営と、教育機関とも連携を取りながら、歯科技工について社会に広く周知されるよう努めていかなければなりません。

次に、今年は 2 年毎に実施される診療報酬改定の年でありました。本会では、4 月早々に説明会を開催しましたが、歯科技工技術料金を改定するためには、まずは経営者自身の意識改革が重要であります。歯科技工士としての夢と誇りをもって働くことが出来る環境を整備するためには、適正な歯科技工技術料の設定が不可欠であり、無駄な値引き競争を慎み、安全で高品質な補てつ物を提供し、健全な歯科技工所運営の実践が求められます。

医療に従事する人材の育成を目的に、『新たな財政支援制度』を活用した講習会を実施するため、平成 26 年度より、大阪府より「歯科技工士人材育成事業補助金」が交付され、昨年度から CAD/CAM システムを活用するための本格的な講習会を開催しました。この補助金は、平成 29 年度まで交付される予定であり、本年度も多くの方に参加していただけるよう、計 10 回の講習会を開催します。

その他にも、各支部と本会が実施する生涯研修や、実技研修、匠の技を見る会など、会員の皆様にとって有意義な事業を展開してまいります。

最後になりましたが、平成 20 年に会長を拝命して以来、これまで会務遂行に尽力いただきました本会及び各支部の役員の皆様に感謝申し上げますとともに、本日の代議員会が建設的な議論のもと、有意義な会議となりましたことをお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

平成 28 年 6 月 11 日
一般社団法人 大阪府歯科技工士会
会長 時見 高志

質 疑 応 答

事前の文書による質問要望事項について執行部より答弁があった。

新役員名簿について、各支部が使用する会計ソフト (JDL) について、歯科技工士養成機関への入学者が減少していることから、入学生を増やす活動について、CAD/CAM 冠を含む歯科技工料問題の対応について、医療法における歯科技工士の位置づけについて、歯科技工士の将来ビジョンについて、人材育成事業関係についての質問に対し、執行部より丁寧な答弁が行われた。続いて、各種会議での点呼の正確性について、大歯技広報の発行について、本会が販売する歯科技工指示書の書式変更についての要望があった。

議長、他に質問がないことを議場に確認し、第 1 号議案及び第 2 議案を一括にて採決をすることを議場に諮り、異議のないことを確認。賛成者の挙手を求め採決に入った。



もうすぐ 100 年、そして次の 100 年へ



サンエス石膏株式会社

石膏は歯科技工の基礎材料です!!
皆様のあらゆる要望にお応えして参ります。

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-101 大同生命江坂ビル 13F
TEL 06(6339)0870 FAX06(6339)0871
<http://www.san-resugypsum.co.jp>

も く じ

第 3 回社員総会	1 ~ 2
会長退任のご挨拶	3
役員就任あいさつ	4 ~ 7
学術講演会のご案内	7
各会議報告	8 ~ 11
マナー講座	11
匠の技を見る	12
「新技会」40 周年祝賀会テーマ募集	13
テクニカルエッセンス	14 ~ 15
歯の手話を学ぶ会・「歯の手話」DVD のご案内	16 ~ 17
個人事業税・歯科技工指示書について	18
リレー編集	19
私の町の風景	20
支部コーナー 『中央南支部だより』 第 28 号	21 ~ 22
支部コーナー 『南大阪支部だより』 第 23 号	23 ~ 24
支部コーナー 『北大阪支部だより』 第 22 号	25
支部コーナー 『北東支部だより』 第 43 号	26
支部コーナー 『中央北支部だより』 第 26 号	27 ~ 28

退 任 の ご 挨拶



この度、一般社団法人大阪府歯科技工士の会長を退任するにあたり、ご挨拶を申し上げます。

平成 20 年 4 月、速見 憲 前会長の後任として第 21 代会長に就任してから 8 年が経過しました。

振り返ると、伝統ある大阪府歯科技工士の会長として就任した際は、歴代の役員を務められた先輩諸氏と比べると、その責任の重圧と自身の力量の足りなさ故に不安な船出となったことを思い出します。執行部を支えていただいた役員の皆様はもとより、各支部の運営にご尽力いただいた皆様、着実に日々の業務を担っていただいた事務局、そしてご支援ご協力いただいたすべての会員の皆様に、あらためて感謝申し上げます。

さて、会員の負託に応えるため、会長としての任期中に三つの改革を行いました。一つは支部再編であります。平成 23 年度より、本会を支える支部活動を活性化するとともに、法人移行に伴い本会と各支部の会計を連結して行う必要があることなどから、それまでの 20 支部から 5 支部に再編しました。

各支部とも歴史と会員の所属支部への親しみや愛着は大きく、また、それぞれの支部が所有する資産や支部会費の差異など様々な課題がある中、新支部体制がスタートすることが出来たのは、何よりも支部長はじめ各支部の役員の皆様のご理解とご協力があってこそのものでした。

二つ目は共済制度改革でした。保険業法改正に伴う対応も含め、平成 24 年度から 2 年にわたり特別委員会において協議を重ねていただき、共済会を解散するとともに共済制度を廃止することとなりました。

そして、旧共済制度により積み上げられてきた「共済基金」を活用し、平成 26 年度より各世代にわたって広く活用できる制度とするために、健康増進を目的とした福利厚生事業等にも幅広く活用するとした“新たな”「共済互助規程」による運用を始めることが出来ました。

三つ目は、公益法人制度改革に対応するための移行申請でした。移行申請に係る諸手続きの準備を進めるために「公益法人制度改革検討特別委員会」を設置し、定款及び諸規程や様々な会計書類の整備を行いました。申請に際しては、頻りに監督官庁との折衝を行った結果、ようやく平成 26 年 4 月より一般社団法人への移行が完了することが出来ました。

本会組織は会員あってこそそのことであり、「すべての事業は組織拡充を念頭に！」を信条に、執行部を支えて頂いた役員からの新しい発想による各種事業など、入会促進と

退会防止に繋がるよう努めて参りました。

現在、大阪府技は全国 47 都道府県の組織の中で唯一千人を超える組織であります。しかし、この数年で歯科技工士学校への入学者が激減し、会員の高齢化も進んでいる厳しい環境の中、組織の礎である会員の増強は今後も不変のテーマであります。

就任当時から、長時間労働等の厳しい労務環境の改善を図ることを一番の課題として取り組んでまいりました。そのためには、各歯科技工所が適正な歯科技工料を設定した上で、安全で高品質な歯科補てつ物を安定して提供することが求められます。

現在もなお、厳しい就労環境に置かれている歯科技工士も多く、歯科技工士が夢を持ち健康で将来にわたって安心して働ける環境を整備し、雇用の質を改善させることは喫緊の課題であります。

昭和 60 年のいわゆる“大臣告示”から四半世紀以上の歳月が経った今日、歯科技工料問題解決への出口の見えない閉塞感が充満している中、公的な制度等による歯科技工料の設定には関連する法整備や環境整備が不可欠であり、関係する団体の理解と司る国家行政、そして政治のリーダーシップが求められます。業界を代表する組織として、歯科技工の“あるべき姿”を求める声を絶え間なく出し続けると同時に、根幹である組織の拡充を進めることが大切です。

そのためには、歯科技工士自身が歯科医療の一端を担う国家資格を有する専門職者として誇りをもって業務に従事するとともに、その職能を如何なく発揮し社会に貢献することで、より魅力ある職業として認知されることでしょう。今後とも、全国の各地域組織の模範となるよう本会と各支部が一丸となって組織拡充に取り組み、次を担うリーダの下で更に活気に満ち溢れた魅力ある組織へと改革を進めるために、次期執行部への引き続いてのご支援を賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、8 年間にわたりご支援いただきましたことに心より感謝申し上げますとともに、会員の皆様方のますますのご健勝と本会の更なる発展を祈念しまして、私の退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

前会長 時見 高志

役員就任あいさつ

会 長 清 水 潤 一



この度、時見会長の後任として理事の皆様のご推薦を受け代表理事に就任致しました清水潤一でございます。歴代会長はじめ諸先輩、役員が築き上げてこられました実績と会員の皆様からの信頼を踏まえ、責任の

重さを痛感している次第です。

さて、本会は昨年 60 周年を迎えるとともに、秋の叙勲では速見憲元会長が旭日双光章を受章され、会員にとっても大きな喜びと誇りにつまれた記念すべき 1 年となりました。また今年の 2 月 28 日には我が国初の全国統一歯科技工士国家試験が全国 4 会場で行われ、新たな門出に相応しい幕開けとなりました。

しかし、歯科技工業界を取り巻く環境は依然厳しいと言わざるを得ません。社会的に高齢化が加速する中、義歯の需要はさらに増加の一途を辿るでしょうが、作り手である歯科技工士も御多分にもれず高齢化が進んでいます。その上、今年春に全国の歯科技工士養成所に入学した生徒数は、かろうじて 1,000 人を越えた程度です。需要と供給バランスを考へても歯科技工士、歯科技工所過多の状況はありえず、地方においては義歯の作り手がいない状況になってきています。にも拘らず技工料に反映されていないのはなぜなのでしょう？医療の一翼を担う自負心があるなら、今こそ歯科技工業界が一つになって声をあげる時ではないでしょうか？

日本歯科技工士会の 8 分の 1 の会員数を誇る大阪だからこそ出来る事がきっとあります。現状に嘆いて互いの傷をなめ合うのではなく、沈黙をまもるわけでもない。一歩でも一ミリでも前に進みましょう。自ら進まなければ道は開けない、ましてや救世主も現れません。

本会では卒後即入会のための組織拡充活動を展開し一定の成果を上げて参りました。新執行部からは「next stage 大阪」と題し 61 年目に相応しい新たな活動を展開して参ります。まずは技工士会の行事にご参加ください。そこからすべてが始まります。

最後に任期中の 2 年でどれだけ事が出来得るか分かりませんが、執行部一同一丸となって執務を遂行して参りますので、支部役員並びに支部会員におかれましても、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

副会長 重 光 俊 憲



この度、清水新執行部で副会長の役割を仰せつかり、ネクストステージ大阪の一翼を担う事と成りました。

私が今思うことは、国民皆保険制度の歯科部門において、無くてはならない歯科技工士の存在が危機を迎

えてると言うことです。保険技工で生活設計ができる業界を目指して、言うべきことははっきり言える技工士会を目指して、頑張るつもりであります。

会員の皆様の絶大なるご協力ご支援をお願いいたします。

副会長 山 下 茂 子



前期に引き続き副会長を拝命致しました山下茂子です。CAD/CAM 冠が社会保険診療に適用されたことを踏まえて、今期も歯科技工士人材育成事業として「CAD/CAM 講習会」を開催いたします。会員の皆様

にとって有意義な研修になるよう努めます。

また、次世代を担う歯科技工士の誕生と育成を目指し、多方面で活動する所存でございますので、どうか皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

副会長 西 康 文



入梅の候、会員の皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、本会副会長に就任いたしました西です。よろしくお願い申し上げます。新人ではございますが、清水会長の下、元気な大阪府技を目指し頑張りたい所存です。

歯科技工業の面白さ、やりがいを皆様とともに再認識し、歯科補綴の重要性・必要性を社会へ毅然と主張できるように活動していかねばと考えています。それにはみなさまのご協力ご理解が必要不可欠ですので、どうぞよろしくお願い致します。



専務理事 岸本 秋朗

この度、清水新会長より専務理事職を拝命しました岸本です。大歯技には以前米倉・速見会長執行部の役員として微力でしたが関わらせていただきました。時間の経過とともに技工業界にも変化があるように見られますが懸案となる問題点については依然として改善が遅れているように思われます。熟練歯科技工士の高齢化と歯科技工士を目指す若い人材が最近特に激減している状況に技工士界の将来性について危惧を感じています。

若い人材が安心してやりがいのある職業として歯科技工士会の活動や存在をより一層の理解を深めて行きたいと思えます。

久しぶりの会務従事で戸惑いもありますが、会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

理事 (財務・福祉厚生) 南郷 孝嘉



この度、福祉厚生・財務理事を仰せつかりました南郷です。主に福祉を担当いたします。初めての福祉担当ですので何卒ご指導のほどお願いします。

健康促進又レクリエーションなど進めてまいりますのでよろしくお願い致します。

理事 (財務・福祉厚生) 本多 隆男



この度、財務及び福祉厚生理事に就任いたしました北大阪支部の本多です。昨年度まで北大阪支部の支部長を務めてまいりましたが、本会理事をお受けして、身の引き締まる思いです。未知の活動になりますので、諸先輩方に教えを頂きながら、清水執行部の力に少しでもなれればと思えます。

至らぬ点があろうかと思いますが、ご指導ご協力の程、よろしくお願い致します。

理事 (広報) 森 直美



広報理事を担当させていただくこととなりました、森直美です。清水会長のもと、新たな気持ちで取り組む所存でございます。

広報誌としての「大歯技広報」、およびホームページをより良いものとし、会員の皆様に情報的確かかつ迅速にお伝えします。また、会員相互間の情報共有の環境を整えていく所存です。

そして、女性歯科技工士として、女性部会の活動をさらに充実していきたいと思えます。会員の皆様よろしく願いいたします。

理事 (広報) 中川 正史



今期から広報担当理事を担当させて頂きます。

近年、歯周病菌が糖尿病、誤嚥性肺炎、心筋梗塞および脳梗塞など、全身疾患への影響が明らかになってきています。さらに、口腔機能低下は認知症、運動機能および生活機能とも密接に関連していることが報告されています。日本国民の健康を維持していく上に於いて歯科技工士は歯科医療のコデンタルスタッフとして社会貢献できる重要な仕事です。

歯科技工士が医療従事者として幅広く社会に認知されるように、グローバルな視点から会員の皆様にとって役立つ情報を迅速かつ的確に発信したいと考えています。微力ではございますが、技工士会発展のため努力する次第です。何卒、宜しく願い致します。

理事 (学術) 前川 清和



この度学術担当理事に就任した前川清和でございます。前執行部から引き続き学術を担当させていただくことになりました。

『匠の技を見る』や実技研修、本会基本研修など実務的な事が多いですが各計画をしっかりと成長させ学術で大阪府歯科技工士会を盛り上げていけるように努力していきたいと思っております。清水会長が初めに考えた『匠の技をみる』の実技研修も新たな執行部役員と一丸となり学生や新卒者のサポートを強化していければと考えております。

まだまだ前年度でやり残したことがありましたが、今年度で実行できるよう頑張りたいと思えますので、よろしくお願い致します。

理事 (学術) 田中 洋佑



この度、学術理事に就任いたしました田中洋佑です。北東支部で培った活動を少しでも活かし学術事業の会務に微力ではありますが取り組んでいく所存です。

そして学術事業を通して各支部との連携を図り協力しあい取り組んでいけるような活動をしていきます。今まで参加されていない方々が参加しやすい環境作りを目標に、清水会長をはじめ執行部一丸となって頑張っていく所存です。皆様のご協力を宜しく願いたします。

理事 (組織) 千葉 直樹



この度、組織理事を拝命致しました千葉直樹でございます。現在の卒後即入会の道を造られた組織拡充の旗頭とも言える清水新会長の下、担当理事として存分に汗を流させて頂こうと思っております。

また、若い会員が増える中、この2年間は業界への安定した定着率を目指し活動していく所存でございます。皆様のご協力を宜しく願致します。

理事 (組織) 富田 真行



この度、中央南支部地域推薦枠より理事に就任いたしました富田でございます。

このような大役を仰せつかるには、まことに微力でございますが、先輩役員各位ならびに会員の皆様のご助言、ご協力をあおぎ、会務に邁進してゆく決意でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

理事 (技対) 野澤 健二



この度2期目の理事に就任いたしました野澤です。清水会長を先頭に役員全員で会務遂行に務め、努力してまいります。宜しく願いたします。

理事 (技対) 長久 宏之



この度、大阪府歯科技工士の理事に就任致しました長久です。微力非才の身ではございますが、職務遂行のため努力してまいりますので、会員皆さまのご指導・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

監事 小谷 和弘



この度、監事に就任いたしました小谷和弘です。今までは執行役員として本会業務に携わってまいりました。

今期は、監事としてこれまでの経験を活かし、役員の方々に的確な助言ができるように頑張りたいと思っております。そして、何よりも会員の皆様からお預かりした財産、役員の方々の業務執行に対して本多監事、西外部監事と共に監督していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

監事 本多 晴久



この度監事として清水会長のもと二年間務めさせて頂きたく事となりました。

以前、9年間理事を務めさせて頂きました経験を活かし頑張つて参りたいと思ひます。

技工業界も変革の時に差し掛かっています。これからの状況が少しでも上向きにつながるように、協力して参りたいと思ひますので、よろしくお願い致します。

≡ 支部長 就任 あいさつ ≡

北大阪支部 山口 雅弘



この度、北大阪支部支部長を引き受ける事になりました山口です。支部統合して、5年が立ちやっ一つの支部の形ができてきたように思います。この流れを崩さないよう努力してやっていきますのでよろしくお願い致します。

北東支部 友西 康輔



この度、北東支部の支部長を引き継ぐ事になりました友西康輔です。引き受けた時は支部長の重責を果たせるのか不安に思いましたが、支部役員の皆様と共に支部の活動が活発になるように進めて参りたいと思います。

至らぬことも多々あると思いますが、今後とも会員の皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

中央北支部 池田 和久



この度、中央北支部支部長に就任しました池田和久でございます。

このような大役を仰せつかるには誠に微力ではございますが、支部役員ならびに会員の皆さまのご助言、ご協力を頂き中央北支部をより一層盛り上げ行く決意です。

また、今年度から中央北支部におきましても青年部を設立し若い会員の皆様にも会行事など積極的に参加していただける環境を作って行きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

中央南支部 清見 友彦



この度中央南支部支部長の就任を仰せつかりました清見友彦です。私にとっては大役を任されるのは重責です。支部理事から活動した経験を生かし、特に 30 歳～ 55 歳の会員

様が行事に参加して頂ける様に頑張っていきたい所存です。皆様のご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

南大阪支部 小原 雅生



この度、二期目の支部長を務める事になりました。

何をするにも皆様のご協力なくして成し遂げることはできません。何卒よろしくお願い致します。

歯科医師会、歯科衛生士会と共に協力し合って、少しでも社会貢献が出来る様に頑張ってお参りますのでどうかご指導のほどよろしくお願い致します。

学術講演会のご案内

〈日技生涯研修：基本5単位〉

日時：平成 28 年 9 月 4 日 (日)
12:30～15:45

場所：海遊館ホール

講師：西村 好美 先生 (日技認定講師)

演題① 三十数年、臨床に携わって見えてきたもの
～ 歯科技工士と歯科衛生士の両面より～

演題② 炎症のコントロールと補綴物形態

定員：300名

受講料：会員・学生 無料・未入会員 10,000円

申込み：6/15～9/2

大阪府歯科技工士会

メール：daishigi@oak.ocn.ne.jp

FAX：06-6697-4100

問合せ：TEL：06-6699-4400

〈日技生涯研修：自由〉

日時：平成 28 年 10 月 16 日 (日)

時間未定 (決まり次第HPにてお知らせします)

場所：新大阪歯科技工士専門学校

講師：榊原 功二 先生 (日技認定講師)

テーマ：無調整クラウンへの挑戦

「順次誘導咬合」

定員：100名

受講料：会員・学生 無料・未入会員 10,000円

申込み：6/15～10/7

大阪府歯科技工士会

メール：daishigi@oak.ocn.ne.jp

FAX：06-6697-4100

問合せ：TEL：06-6699-4400

第 1 回 理事会報告

日時：平成 28 年 4 月 9 日（土）14：30～17：00

場所：大阪府歯科技工士会館3F

◎4・5 月度の日程の確認

◎第12回理事会報告の各部確認

◎一般報告

①日技報告

・3/19日技実務者会議報告…前川理事出席

②3/26大歯大創立50周年記念講演会・祝賀会報告

・山下副会長、清水専務出席

③新大阪新入生オリエンテーション講演報告

④4/3近連会議報告

・日技役員選挙についての協議。

◎各部報告

【財務部】

①4月分会費納入状況の確認

②3月末執行状況の確認

【福祉厚生部】

①慶弔金申請・支払い報告

・長寿祝金支払い（北東1名）

②歯の手話終了式報告

【組織部】

①日技組織拡充支援金支給決定の報告（2/14・3/6分）

【学術部】

①日技教育研修推進事業助成金について

・2016年度の制度について資料に基づき確認。

②日技感染予防講習会開催意思意向の確認について

・日技より7～11月の間に開催意思について確認があり、その期間には開催しない旨を回答した。

【広報部】

①大歯技広告進捗状況の確認

【技対部】

①4/3歯科診療報酬改定セミナー報告

・参加者75名（会員74名・学生1名）

②他府県歯科技工所による広告違反について

・技対部より対応。

◎審議事項

【総務部】

①共済会計間の資金移動について

・移動について承認される。

②平成27年度事業報告について

・各部確認した。

【財務部】

①会費免除申請（北大阪1名・中央北1名）

【組織部】

①組織拡充の件

・新卒者即入会について検討。次の組織部会にて話し合った上、進めていく。

【学術部】

①日技指定研修開催意向について

・「顎口腔機能学」の開催意思について確認。

【広報部】

①6月号企画案について

・企画案について承認される。原稿担当者の確認。時の話題については継続することとなった。

◎その他

1. 会員数状況・入会・退会予定者の確認

2. 平成28年度歯科技工士人材育成事業について

・4/22（金）19：00～委員会開催

3. 財務委員・資格審査・議事運営各委員について

・各支部より委員名を4月末までに提出するよう依頼中。

4. 年間予定表差替え

第 2 回 理事会報告

日時：平成28年5月14日（土）14：00～16：00

場所：大阪府歯科技工士会館3F

会長挨拶：本執行部の任期も残すところあと1ヶ月となった。6/11の社員総会に向けて滞りなく会務を遂行していただくようよろしくお願いいたします。また、新執行部へのスムーズな引き継ぎができるよう協力を併せてお願いする。

◎5・6 月度の日程の確認

◎第1回理事会報告の各部確認

◎一般報告

①日技報告

・日技役員選挙の立候補者が決定した旨の報告。

②4/22歯科技工士人材育成事業委員会報告

・28年度の講習会開催について内容を検討した。準備が出来次第案内を発送する。

③5/9役員選挙管理委員会報告

・候補者が定員を超えなかったため、第14条の規程に基づき投票によらず、全員当選と決定した旨の報告。年間スケジュールについても説明があった。

◎各部報告

【財務部】

①会計監査報告

・本会館において監査会議を担当役員、各監事出席のもと開催した。監事団より適正に執行されているが、支部会計の一部修正があった。

②5月分会費納入状況の確認（執行状況は次月）

【総務部】

①後援名義承認の件

- ・「第 68 回 近畿北陸地区歯科医学大会併設デンタルショー2016 in大阪」より後援名義使用の依頼があり、承諾した。

②熊本地震義援金の件

- ・大阪で義援金専用の口座を開設し、6/30をメ切とし義援金を募ることとした。

【福祉厚生部】

①慶弔金申請・支払い報告

- ・長寿祝金支払い（北大阪1名）
- ・結婚祝金支払い（南大阪1名）
- ・出生祝金支払い（南大阪1名）

【組織部】

- ①日技組織拡充支援金支給決定の報告（1/7・1/21・1/27学校説明会分）
 - ・学校説明会に対する支給制度の確認と支給済みの報告。

②日技組織拡充に関する調査について

- ・回答内容について確認。

③2016年度大歯技フレンズについて

- ・今年度の入会者数について確認。大歯技フレンズ会員証の発行について検討。

【学術部】

①4/24マナー講座報告

- ・参加者22名（会員19名・学生3名）

【技対部】

①ガイダンス2016について

- ・タイムスケジュールと役割分担は次月提出。生涯研修申請済。

◎審議事項

【総務部】

①財務委員会について

- ・社員総会の日程と議案及び報告事項について検討した。

②守口市歯科医師会からのマウスガード作成依頼協力について

- ・北東支部に一任した。

【福祉厚生部】

①7/10新入会員説明会及びBBQ懇親会について

- ・内容を検討した結果、開催が決定した。案内チラシは5月末発送の大歯技広報6月号に同封する。

【組織部】

①組織拡充の件

- ・これまでの反省点を踏まえ、6月の全スタッフ会議で検討し実践していく予定である。

【広報部】

①7・8月合併号企画案について

- ・企画案について承認される。原稿担当者の確認。

◎その他

1. 会員数状況・入会・退会予定者の確認。
2. 歯科技工士国家試験実施状況報告
3. 技工所カードについて
 - ・2年前に本会独自で作成したカードは廃止とする。会員としての証明については、日技生涯研修カードを活用する。
4. 会員管理及び会費規程について
 - ・第5条2.産休中及び介護中の会員の会費の減免について再度周知する。

第 1 回 支部長会報告

日 時：平成28年5月14日（土）18：00～19：30

場 所：大阪府歯科技工士会館3F

内 容

①第3回社員総会に向けて

- ・大歯技広報への同封議案の確認。
- ・質問・要望事項メ切…6/6（月）まで

②支部役員任期の徹底について

- ・支部役員も本会役員に準ずる旨を再確認。

③日技教育研修推進事業助成金について

- ・本制度についての趣旨及び運用について説明。

④熊本地震義援金について

- ・本会で義援金専用口座を開設し、6月末まで義援金を募ることを報告。

⑤新入会説明会及びBBQ懇親会開催について

- ・7/10中之島にて新入会員説明会を兼ねて開催。全会員への案内は今月末の大歯技広報にチラシが同封される。新入会員への周知協力も依頼した。
- ・開催日は支部の行事も考慮して検討していく。

⑥支部会計監査報告

- ・指摘のあった支部は速やかに修正したものを再度提出していただくよう依頼した。

⑦その他

- ・役員選挙管理委員会報告
- ・会費納入状況（6月分）の確認
- ・会員管理及び会費規程「第5条2.産休中及び介護中の会員の会費の減免」について、社員総会で再度周知することを説明した。

第 1 回 学術部会報告

日 時：平成28年4月9日（土）18：00～19：00

場 所：大阪府歯科技工士会館1F

内 容

①本年度の学術講演日程

- ・日程調整をした。

②4・5月に行われる「匠の技を見る」について

- ・動員と協力を依頼。

③7月開催「匠の技を見る」カービング大会について

- ・予定していたカービング大会の延期とその日は新入会員の説明会とバーベキュー大会に変更になったことを伝えた。

第 1 回 福祉厚生部会報告

日 時：平成28年5月14日（土）18：00～19：30

場 所：大阪府歯科技工士会館1F

内 容

- ①健康増進に係る事業報告（平成27年度分）
 - ・予防接種受診者数123名、助成金額 316,790円
- ②健康増進に係る事業の件（平成28年度）
 - ・引き続き予防接種の助成を継続することを前提に、内容の詳細は新役員（全スタッフ合同会議）に委ねることとした。
- ③献血活動報告（H28/2/7）
 - ・受付数119名、採血者数97名、ボランティア参加者15名
 - ・夏の献血ボランティアは行わない旨の説明をした。（H28.9月）
- ④新入会員説明会&BBQ懇親会（H28.7.10）
 - ・各支部で参加者を取りまとめ6月28日までに本会までFAX。
- ⑤その他
 - ・ウォークラリーを検討中（次期役員に引継ぐ）。

第 1 回 技対部会報告

日 時：平成28年5月14日（土）18：00～19：00

場 所：大阪府歯科技工士会館2F

内 容

- ①ガイダンス2016について
 - ・今年度は海遊館に会場を変え、1部は評価の高かった経験者別に壇上でのディスカッション、2部は清水専務の講演会を予定している。
- ②これまでの総括
 - ・労務士さんを招いての勉強会が技対部のみの少人数ではあったが、大変ためになったとの評価を頂いているので、今年度も引き続き計画していきたい。
- ③その他
 - ・新入会社説明会&BBQ懇親会案内
 - ・平成28年度年間予定表
 - ・熊本地震に対する支援のお願い

第 1 回組織部会報告

日 時：平成28年5月14日（土）18：00～19：30

場 所：大阪府歯科技工士会館2F

内 容

- ①ガイダンス2016について
 - ・7/2海遊館ホールにて開催の説明。
- ②入会手続きの簡素化について
 - ・現行の書類で「口座振替依頼書」の準備が学校にとって一番のハードルになっている。対策案として最初の3ヶ月分（1,500円）を現金で前納し、入会後に口座作成に時間の猶予を与える。在学中に銀行に口座の作り方の説明会を依頼する。
- ③新入会者説明会について
 - ・7/10新入会者説明会とバーベキュー懇親会を併催する。
- ④その他
 - ・新入会者一覧の確認
 - ・会員数状況表の確認
 - ・年間予定表の確認

第 2 回 役員選挙管理委員会報告

日 時：平成28年5月9日（月）17：00～17：30

場 所：大阪府歯科技工士会館

内 容

- 1. 立候補者の確認

【理事選挙（定数10名以上15名以内）】 順不同

選挙区分	候補者名	支部	
地域支部選出枠	①北大阪支部選出	本多 隆男	北大阪
	②北東支部選出	田中 洋佑	北 東
	③中央北支部選出	西 康文	中央北
	④中央南支部選出	富田 真行	中央南
	⑤南大阪支部選出	南郷 孝嘉	南大阪
大阪府下全域選出枠	森 直美	中央南	
	前川 清和	北 東	
	清水 潤一	北 東	
	岸本 秋朗	北大阪	
	中川 正史	北大阪	
	千葉 直樹	北 東	
	野澤 健二	中央南	
	山下 茂子	中央北	
長久 宏之	北大阪		
重光 俊憲	中央南		

【監事選挙（定数2名以内）】

立候補者	支部
小谷 和弘	中央北
本多 晴久	北 東

・候補者が定員を超えなかったため、第14条の規程に基づき投票によらず、全員当選と決定した。

2. その他

・大歯技広報7・8月合併号にて結果報告掲載。

3. スケジュールの確認

- 1) 5/9役員選挙管理委員会
- 2) 5/10以降 新役員へ「役員選挙結果報告」発送
- 3) 6/11社員総会で当選者報告（選挙管理委員長・副委員長及び新役員出席）
(6/11大歯技広報7・8月合併号掲載用写真撮影)
- 4) 大歯技広報7・8月合併号、役員就任あいさつ文掲載：原稿6/25メ切

財務委員会報告

去る平成28年5月14日（土）に財務委員会を開催し、第3回社員総会に上程する議案について審議を行い下記のとおり報告致します。

＜第1号議案＞平成27年度事業経過報告承認の件

執行部より、総括報告及び各部事業報告の説明を受け、一部内容の精査をお願いし、了承した。

＜第2号議案＞①平成27年度会計収支決算報告承認の件

収支ベース及び損益ベースの説明を受け、了承した。

＜第2号議案＞②監査報告

事業報告ならびに計算関係書類について監査した結果、正確に運用されているとの報告を受け、了承した。

＜第3号議案＞任期満了に伴う理事及び監事選出の件

執行部より選挙管理委員会報告ならびに理事・監事及び新役員選出の説明を受け了承した。

＜第4号議案＞任期満了に伴う外部監事選出の件

執行部より任期満了に伴う外部監事選出の説明を受け了承した。

＜第5号議案＞顧問の設置と選任の件

執行部より顧問の設置と選任の説明を受け了承した。

上記の報告を受け、了承した。

以上、議案および報告事項を慎重かつ厳正に審議した結果を報告致します。

平成 2 8 年 5 月 1 4 日

一般社団法人 大阪府歯科技工士会

財務委員会 委員長 山口 雅弘

副委員長 久家 恵二

「マナー講座」開催される

4月24日（日）、新大阪歯科技工士専門学校にて竹田恵理先生を講師にお迎えして社会人としての接遇とマナーの講座を開いた。

竹田先生には何回か講師に来て頂いておりますので我々、歯科技工士の職種もある程度は把握されていると思われるので、スムーズな講演となった。

ビジネスシーンの言葉遣い。挨拶・敬語・電話の対応力等基本的なことから人間関係に於けるコミュニケーションの取り方、相手に好印象を持って貰えるテクニック等である。しかしながら、そこには心の奥底からの真心がないと相手には伝わらないと云う事も付け加えて置きます。どんなにマナーをマスターしても心が伴わないと相手様の信頼を得ることはないのです。

ある程度の説明を受けた後に、電話の受け答えや尊敬語・謙譲語・丁寧語の使い分け等々の疑似体験を講聴者と竹田先生の間で行っていただいた。25名の講聴者の緊張の瞬間でしたが一度やれば忘れることはないでしょう。

また、仕事の「ほう・れん・そう」とは「報告、連絡、相談」は組織の中では欠かせないものと述べられています。出来る限りトラブル回避するための努力をする。しかし、残念ながらトラブルが起きてしまった時、その対処法をどうするか？謝罪の言葉、解決の言葉、感謝の言葉を心よりの確に相手様に伝えなければならないと思います。との事でした。

竹田先生の言われることは何も難しい事ではないのです。正しい挨拶をしよう。準備を整えておくこと。迷惑をかけない。そこには身だしなみも含まれています。これらの基本的な事から応用して感謝の気持ちを持っていれば、マナーも自ずと身に付けることは出来るはずで。今日のマナー講座が明日の糧になると思っています。



匠の技を見る

平成28年5月15日（日）新大阪歯科技工士専門学校において「匠の技を見る」アドバンスコース「やさしい咬合理論その実践」～クラウンワークにおける機能的咬合面のワックスアップ～が開催された。

講師に日技認定講師の福山保則氏（中央南）にお願いし、サブアドバイザーに岩佐努さん（中央南）・遠藤聡さん（北東）・前川理事とスタッフを揃えて万全の体制で挑んだ。



午前

中は咬合理論の説明を受けた。咀嚼は三次元的な動きを行い、身体の中においても最も複雑で微妙な動きである。ここに欠陥が生じた時には速やかに機能回復治療を施すのが基本的な事です。そこでラボサイドにおいて下顎運動の動きを把握する必要となります。咬合器及び・適切な計測に依るところにおける解剖学的状態を求めなければならぬと思います。これらの事をふまえて機能修復をしていこうということです。

顎関節と歯牙間の欠陥のない形態学的調和のとれたクラウンの製作法を学びます。今回は上顎第一大臼歯で実習をしてもらうことに。昼までに咬合器装着して午後よりワックスアップとなります。



昼からは4色のカラーワックスで作業側、平衡側等色分けし盛り上げ、3点接触点も考慮して前方運動・近心移動・側

方移動と全ての咀嚼機構を考慮した解剖学的かつ機能的なクラウンの製作法の一つを学びました。

今回は学生さんも多く少々、大変だったかも知れませんが先ずは咀嚼機構を知ってもらえたことも意義は有ると思います。又、何年も継続していますのでこれからも継続して行きたいものです。

**ご結婚・お子様のご誕生
おめでとうございます!!**

● 下記2名の方に出生祝金を給付しました。

- ・伊藤 賢志 様 (中央北支部)
- ・遠藤 聡 様 (中央北支部)

(届出順に掲載)

お子様のご誕生やご結婚された会員様はお祝い金請求用紙をお送りいたしますので、本会へご連絡をください。(会費完納の方のみ対象)

また、ホームページの会員新慶弔制度のページからも用紙をダウンロードできますのでご利用ください。

新入会者

4月入会 (3名)

北 東 池田 拓弥	日本歯科学院専門学校卒
中央北 以 倉 彩 翔	東洋医療専門学校卒
中央南 迫 田 彪 真	大阪歯科大学歯科技工士専門学校卒

5月入会 (5名)

北 東 西野 智昭	行岡医療技術専門学校卒
// 内海 正泰	新大阪歯科技工士専門学校卒
// 辻 昌 樹	//
// 上野 柊吾	//
中央北 池内 恵人	行岡医療技術専門学校卒

6月入会 (6名)

北大阪 森本 遥	新大阪歯科技工士専門学校卒
北 東 田畑 広晃	//
中央北 宮田 幸一郎	新東京歯科技工士専門学校卒
// 旗手 勝 浩	大阪歯科学院専門学校技工科卒
// 石田 さくら	新大阪歯科技工士専門学校卒
// 大田チャータナ	東洋医療専門学校卒

会員の皆様へ

ご自宅や会社の住所が変わられた場合は、お手数ですが、速やかに本会へご連絡をお願いいたします。

TEL 06-6699-4400
FAX 06-6697-4100

メール daishigi@oak.ocn.ne.jp

新大阪歯科技工士専門学校 同窓会『新技会』

40周年記念式典及び祝賀会

「テーマを決めるのは君だ！」

新大阪歯科技工士専門学校 同窓会『新技会』は、
来年同窓会発足40周年を迎えることとなりました。

記念事業の一つとして、2017年9月17日大阪「太閤園」にて40周年記念式典
及び祝賀会を開催する事になりました。

そこで、輝かしい歴史と伝統を築きあげてこられた先輩の努力と情熱に敬意を表し、

「母校のさらなる発展と歯科医療の一端を担う歯科技工士として。

また、地域で頑張る歯科技工所として活躍するすべての仲間を激励する。」

そういった祝賀会のテーマを同窓生の皆様より募集いたしますので、ご応募下さい。

なお、採用された方には同窓会より謝礼として【三万円】を贈呈いたします。

◎ 応募要項

テーマ・氏名・年齢・お住まいの住所・連絡先・出来れば卒業学期をご記入
いただき、ハガキ・封書・FAX・メールにて応募お願いいたします。

〒532-0002 大阪府大阪市淀川区東三国 6-1-13
新大阪歯科技工士専門学校 同窓会新技会 中野宛
Fax 06-6391-8863 Tel 06-6391-2211
メール Address dousoukaishingikai@yahoo.co.jp

応募締切 2016年8月27日まで

テーマ発表 2016年9月4日同窓会facebookページにて

ご応募に際しての諸注意・条件

- * 応募メ切：2016年8月27日 土曜日迄有効
- * テーマに文字数制限、応募の回数に制限はございません。
- * 選考・採用に関する質問、お問い合わせはお答えしかねます。
- * 応募者は、応募されたテーマに著作権が発生する場合、その著作権は新技会40周年記念事業実行委員会に帰属することを認めるとともに、著作者人格権及びその他の権利を行使しないこととします。
- * 応募の際に提供いただいた情報は、当実行委員会が責任を持って管理し、応募情報の一部である個人情報はテーマ採用者への連絡等のみ利用いたします。
- * その他、応募情報の一部である個人情報の取り扱いについては、厳重に取り扱わせて頂きます。

テクニカルエッセンス

北東支部 森 朋 智

近年 CAD/CAM システムが広く歯科業界への普及することによって、補綴物製作の手法や使用できるマテリアルの多様化などそれらの応用が年々幅広くなってきています。今後もそれらのシステムや口腔内スキャナーなどがより進歩することで、日々の臨床作業において必要不可欠なものになってくるのは容易に想像できることだと思われま

す。そういった情報はインターネットなどでも簡単に調べることが可能になっており、患者のニーズもより高いものになってきています。そういった中であってもまだまだ歯科医療全体を機械で全て行うのは難しく、アナログに頼るところも多く存在するのが現状だと思えます。またそれらのシステムを使用するとしてもマテリアルやフレームデザインなどの決定を行うのは人の手であり、補綴治療をすすめていくには補綴物を製作することだけではなく、模型や送られてきた情報をもとに問題点を解決し歯科医師や患者の要求する治療のゴールを設定した上でそれらを達成していく必要があります。

今回は筆者が臨床においてそれらの資料や情報をどのように役立て工夫しているか、またどのような考え方をもって作業し、そこから発生した問題やラボサイドからの情報をどのように発信しているか普段行うことの多い診断用ワックスの説明を中心に紹介させていただきたいと思

資 料

チェアサイドから送られてきた模型や資料、特に審美領域や多数歯にわたる症例の場合は、そこから得られる情報はよりよ



(図 1)

い結果を得るためには必要不可欠であると考えています。

スタディモデルからは咬合関係や歯牙の状態、歯周組織の状態やパラファンクションの有無などを読み取ることができます。それらは患者の口腔内をあらゆる角度から観察することができ、診査診断や補綴物作製時の参考資料として使用できます。(図 1) パノラマレントゲンからは簡単な歯牙や骨の中の異常、下歯槽管の位置や顎関節の異常などを把握することができますし、また歯科用 CT の普及に伴い、従来のレントゲンでは見ることはできなかった骨や歯

牙の画像を三次元的に視認できることでインプラントの埋入位置を決める時にもより確実性のあるプランニングが可能になっています。そしてそういった資料だけではなくその患者の性別や年齢、要求度などのファクターも診断を行ない補綴物を作製し治療を進めていく上では重要になってきます。

また模型を作製していく上では頂いた模型や採得されたバイトはそれらが正確なものか確認し、それらの模型に変形があったりバイトが不正確な場合は模型の調整やマウント時に工夫が必要になります。調整を行う場合、どこに問題が出ていてなぜそうなったのか明確にすることで最終補綴物にどのような形態を付与するべきかも変化してきます。そういった場合、それらの問題点をチェアサイドに発信し、問題を限局化することで口腔内での調整などを円滑にすることで歯科医師や患者のストレスの軽減に繋がると思

診断用ワックス

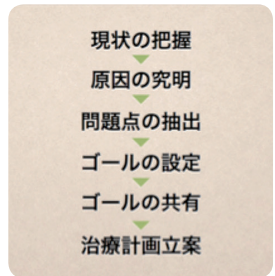
補綴治療を行うにあたり目標とするゴールを明確にすることはそれらを単純化することにつながると考えています。そのためにも複雑な補綴治療において診断用ワックスは重要な役割を持っています。

診断用ワックスを行うにあたり様々な確認すべき項目がありますが、まず最初に現在の口腔内の状態を把握しその中で正常像から外れている部分を見つけます。その外れている部分を問題点として抽出し、なぜこうなってしまったのか、なにが問題なのかを考察することから始めます。そして治療のゴールを明確に設定して、そのゴールに到達するにはそれらの問題点をどの様に、どの様な順序で行えば改善できるのか治療の計画を立てていくことが必要になります。(図 2)

また本来診断用ワックスは歯科医師の先生方が行うものな

(図 2)

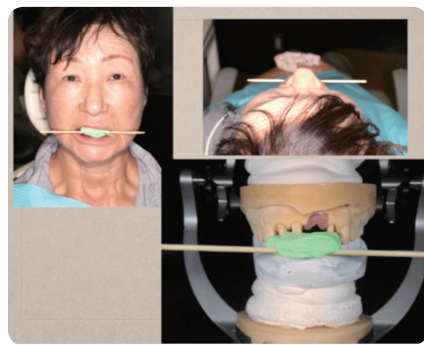
ので、それらの治療計画は各々の先生方が持っている様々なコンセプトや手技手法に基づき設定される必要があります。かつ患者の希望する治療ゴールとも一致している必要があります。そしてチェアサイドとラボサイドがそれらを共通認識としている事が重要であり、我々歯科技工士は診断用ワックスから得られた情報をしっかりとチェアサイドにフィードバックしていく必要があります。



特に前歯部の修復等審美領域や咬合再構成などの多数歯欠損症例においては審美と機能を両立させる為にも診断用ワクシングを行い、最終的なゴールを明確にしておくことが必要であると考えています。その場合、隣在歯や対合歯、顔貌や口唇との調和など修復歯のみではなく、より多くの範囲において着目し検討する必要があります。それにより最終補綴物に移行する前に、どのような問題があり、どのようにそれらを解決し、どのようなゴールに到達できるのか、歯科医師や患者とそれらを共有することでより確実な結果が得られると考えています。(図 3) (図 4)



例えば前歯部修復において隣在歯の形態に問題があるようならレジン充填などの調整を、対合歯が歯列から飛び出ているようなら可能な範囲での削合調整を提案することでより審美的にも機能的にもよい結果が出せることもあります。また形態やインサイザルエッジポジションが顔貌や口唇に対して調和しているか患者の希望も含めて審美的にも



(図 5)

機能的にも診査した上で最終外形を決定する必要があります。(図 5) こういった場合チェアサイドから頂ける顔貌の写真から審美的な部分を、また機能的な部分はスタディー

モデルから情報を得て診断用ワクシングを行います。またそれらをプロビジョナルレストレーションに置き換え、それらをもう一度口腔内で診査しそこから得られた情報を最終補綴物に反映することでより満足度の高い修復が可能になります。そういったイメージを具体的に視覚化することでより患者とともにゴールをイメージしやすくなります。(図 6)



治療部位が多数歯に及ぶ場合や咬合再構成を行う場合は患者の様々なリスク要因を考慮し、十分な診断を行った上ではじめて治療をスタートすることができると考えています。そのためには模型上だけでなく、口腔内のことも理解し達成すべき項目を明確にした上で作業を行っていく必要があると考えています。

また臨床上診断用ワクシングを行わないことも多いですが、その場合でも補綴物製作時にワクシングを行い最終外形をあらかじめ把握しておいて問題やそれらをどのように解決していくかをチェアサイドと共有することが重要だと考えています。

まとめ

CAD/CAM システムや材料の進歩は我々技工士にとって様々な恩恵をもたらしてくれています。作業時間を短縮し、従来難しかったような症例においても結果を出しやすくなってきていると思います。ただし何を選択し、どのような手法を用いるのかは我々術者により、その結果は変わってきます。それがどのような手法であったとしても目標を明確にし、治療のゴールを設定をした上でそれらを歯科医院とラボとで共通認識として補綴治療をすすめることでシンプルかつストレスを少なくしてけると思います。

今後も様々な手法や材料が普及し多様化することで業界自体が変化していくと思いますが、これらの基本的な姿勢を忘れず臨床に臨み日々研鑽を重ねていきたいと考えています。

.....

(画像の注釈)

- 図 1 2 種類のスタディモデルの比較。右下模型に比べ、左上模型は歯牙のアーチが大きく骨幅も厚い。咬合面に極度の咬耗も見られるため補綴物製作時に注意が必要になる。
- 図 2 参考文献より 補綴治療をすすめる上での基本となる考え方。
- 図 3 ワクシングから得られた情報をチェアサイドに伝達するための資料。あくまで指示ではなくどうすればどうなるかという情報をフィードバックする。
- 図 4 初診からファイナルまで。きちんと計画をたて順序だてて補綴を進めていく。
- 図 5 咬合審査においてはフェイスボウを使用したマウントが重要だが、審美審査においては咬合平面等を捉えやすいエステティックジグを使用してマウントを行うことが多い。
- 図 6 形態やインサイザルエッジポジションが顔貌や口唇に対して調和しているかをワクシングでチェックしているところ。それらの確認において修正が容易なため筆者のラボではワクシングをトライすることも多い。

参考文献 ザ・プロビジョナルレストレーションズ 包括的治療戦略～修復治療成功のために～ Professional Dentistry

2016 (平成28) 年度 歯の手話を学ぶ会

歯の手話を学ぶ会は、手話関係者と歯科関係者が歯の手話について一緒に楽しく学びあう会です。歯の手話について関心のある方、ぜひご参加ください。



【行事名】 歯の手話を学ぶ会

【目 的】

- 1) 手話関係者・歯科関係者が歯科医療機関を訪れた聴力障がい者との円滑なコミュニケーションをはかる
- 2) 専門分野の手話通訳者を育成する

【主 催】 大阪府歯科用語手話作成普及委員会

【後 援】 一般社団法人大阪府歯科技工士会
公益社団法人大阪聴力障害者協会

- 【日 時】 第 1 回 2016 年 9 月 17 日 (土)
 第 2 回 10 月 22 日 (土)
 第 3 回 11 月 19 日 (土)
 第 4 回 12 月 10 日 (土)
 第 5 回 2017 年 1 月 21 日 (土)
 第 6 回 2 月 18 日 (土)
 第 7 回 3 月 11 日 (土)

午後 2 時 00 分～ 2 時 25 分 ミニ講演
午後 2 時 30 分～ 4 時 30 分 手話講習

【受講料】 全 7 回のテキスト代・受講料

一般 3,000 円 学生 2,000 円
(学生証をご持参ください)

【クラス】

入門クラス

対 象 … 手話を初めて学ぶ方 (再受講可)
内 容 … 基礎的な手話・初歩的な歯科医療会話練習・
聴覚障がい者について

会話初級クラス

対 象 … ろう者と簡単な会話ができる方
内 容 … 歯科医院での基本的な会話練習

会話中級クラス

対 象 … ろう者と日常会話がほぼ通じる方
内 容 … 会話練習・歯科に関する手話通訳演習

【場 所】 大阪府谷町福祉センター

大阪市中央区谷町 5 丁目 4-13

電話 06-6763-4691

地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線

「谷町6丁目」駅下車 ①・⑥出口徒歩 3 分

【定 員】 60 名

【申込み】 お名前、ご住所、FAX・TEL 番号、希望クラス名、職種を記入の上、下記の申込み先まで郵便、メール または F A X でお申込みください (先着順) 後日、メールまたは F A X で受講票を送付いたします。

【申込先・問合せ先】

一般社団法人 大阪府歯科技工士会

〒558-0014 大阪市住吉区我孫子 5-14-7

FAX 06-6697-4100

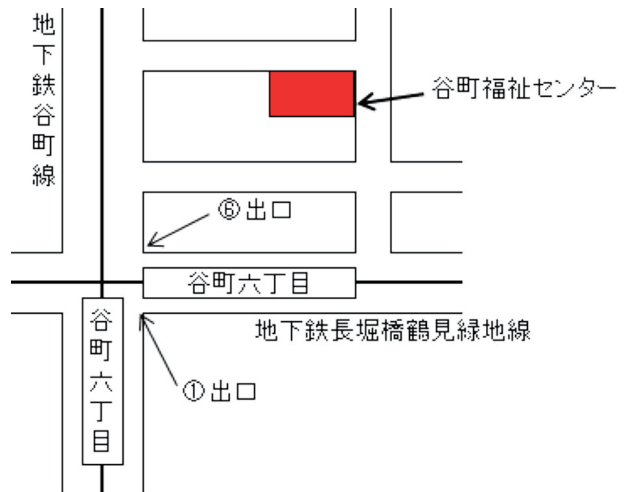
E-mail : daishigi@oak.ocn.ne.jp

URL: <http://www.daishigi.org/>

お問い合わせはメールまたは F A X でお願います。後日、回答いたします。

(電話でのお問い合わせはご遠慮ください)

会場の案内



『歯の手話』DVD のご案内

大阪府歯科用語手話作成普及委員会では、聴力障害者が歯科医療機関を訪れたときに円滑なコミュニケーション支援策として、歯科用語に関する手話の普及や、歯科医療関係の手話通訳者の育成などを行ってまいりました。

「歯の手話用語集」は、現在まで全 6 巻を発刊していますが、2015 年度、新しい技術や材料に対応するため、よりわかりやすいものとして、動画による DVD テキストを作製しました。「歯の手話」は歯科医院を訪れた聴覚障害者が、受付や診療室で治療やブラッシング指導を受ける際の会話場面を手話で表した手話テキストです。是非、ご活用ください。

掲載内容

- | | |
|-------------|-------------|
| ◇ 受付 | • 技工室の会話 |
| ◇ 診査・診断 | ◇ 歯周病 |
| ◇ 虫歯治療 | ◇ 予約・支払い |
| ◇ 補てつ物 | ◇ 歯科用語 |
| • インレー・クラウン | ◇ 日常会話 |
| • 義歯（入れ歯） | ◇ 数字・時の手話表現 |

頒布価格 **3,000円**



お申込方法

- 下記の申込先へ【氏名・住所・FAX番号・枚数】をご記入の上、FAXまたはメールでお申込みの上、DVD料金および送料（レターパックライト(360円)で4枚まで発送可能）を下記の口座に送金してください。入金をご確認後に、DVDをご送付いたします。

◎ 申込先 一般社団法人 大阪府歯科技工士会

〒558-0014 大阪市住吉区我孫子5-14-7

FAX 06-6697-4100 E-mail: daishigi@oak.ocn.ne.jp

・お問い合わせはメールまたはFAXをお願いします。後日、回答いたします。

（電話でのお問い合わせはご遠慮ください）

◎ ゆうちょ銀行からの送金先

口座記号番号 00970-6-207876

口座名：大阪府歯科用語手話作成普及委員会（オオサカフキカゴコノシワサケイキウイカイ）

◎ ゆうちょ銀行以外の銀行からの送金先

銀行名：ゆうちょ銀行 店名：〇九九 預金種目：当座 □座番号：0207876

口座名：大阪府歯科用語手話作成普及委員会（オオサカフキカゴコノシワサケイキウイカイ）

個 人 事 業 税

【第1期分】の納期限は、8月31日(水)です。
期限内に納付していただきますよう、よろしくお願いいたします。

8月に第1期分及び第2期分の納付書をまとめて送付します(口座振替ご利用の方を除きます。)ので、納付時には、お間違いのないようご注意ください。

- * 年間の税額が1万円以下の場合は、第2期分の納付書はありません。
- * 個人事業税の納付用紙のうち、コンビニエンスストア収納用のバーコードが印刷されたもの(30万円以下のもの)については、以下の全国のコンビニエンスストアで納めることができます。

サークルK、サンクス、セブン-イレブン、デイリーヤマザキ、ニューヤマザキデイリーストア、ファミリーマート、ミニストップ、ヤマザキスペシャルパートナーショップ、ヤマザキデイリーストア、ローソン (五十音順)

- * 納付には、便利で安心・安全な口座振替制度をご利用ください。
- * 詳しくは、**最寄りの府税事務所**へお問い合わせください。



大阪府広報担当副知事もずやん

府税のホームページ

府税あらかると

検索



歯科技工指示書について

平成26年1月末より新フォームへ変更し、あらかじめ 歯科技工所名 と 所在地 も印字して販売方法も変更させていただきますので、下記の通りお知らせいたします。

	注文数	開設者会員の方	開設者会員以外の方
1. 販売価格	100冊	32,000円 (内消費税2,370円)	46,000円 (内消費税3,407円)
	200冊	60,000円 (内消費税4,444円)	88,000円 (内消費税6,519円)
	300冊	90,000円 (内消費税6,667円)	132,000円 (内消費税9,778円)
※初回のみ上記+初版代1,620円(税込み)が別途かかります。			
2. 注文の流れ	①FAX注文書を本会へ取り寄せてください。本会ホームページでもダウンロードできます。技工所名や住所等を印字しますので、間違い防止のためFAX注文書にご記入の上、お申込みいただきます。 ②FAX注文書を確認後、お振込み先と金額等を書いてご返信いたします。 ③お振込 ⇒ ④校正 ⇒ ⑤印刷 ⇒ ⑥納品		
3. 納 期	お振込いただいてから2~3週間程度がかかりますので、お早めにご注文ください。		
4. 送 料	郵送の場合は、着払いとなります。		
お 願 い	納期は、印刷業者の繁盛期により多少前後する事がありますので、本会への納期のお問合せはご遠慮ください。何卒ご理解下さいますよう、よろしくお願いいたします。 ※注文~納品まで、約2~3週間かかりますので、余裕をもってご注文ください。 ※本会には在庫がありませんのでご了承ください。		

ご注文・お問い合わせ：大阪府歯科技工士会 TEL 06-6699-4400・FAX 06-6697-4100

リレー編集

担当支部：中央南



千葉県を走る JR 外房線大原駅から房総半島の中央部上総中野までを結ぶローカル鉄道『いすみ鉄道』を紹介しします。

営業距離 26.8 キロ、駅の数 14、車両の数 8 両（近々 5 両に減らすということでした。）従業員 16 人の小さな鉄道会社でした。14 の駅のうち 13 駅が無人駅という小さな会社です。しかし、季節ごとにいろいろな企画列車を運行して人気のローカル線です。

JR 大原駅のホームと並んだ『いすみ鉄道』のホームには黄色のボディカラーのディーゼル車が停車。乗降口の横にはあのムーミンの仲間がプリントされヘッドマークにもムーミンが…ワンマンカーのムーミン電車、じゃなくディーゼル車で房総半島横断の旅が始まりました。線路はもちろん単線。田園風景の中を抜け、山間へ、トンネルを抜け、川を渡り約 30 分で沿線唯一の有人駅「大多喜」に到着。

房総半島内陸部の「大多喜町」、いすみ鉄道の本社もここにあり、駅前には結構大きな観光案内所もありました。戦国時代から城下町として栄え、江戸時代には徳川四天王の一人本多忠勝が領置したこともある「大多喜」は、歴史を感じさせる建造物も多く残っていました。お城にも少し興味を持つ私は、町のシンボル「大宮多城」へ。坂道を上ること約 15 分、ようやく到着した「大宮多城」は残念ながら博物館として再建された鉄筋コンクリート製の天守閣もどきでした。

大多喜城と線路を挟んだかつての城下町は、格子窓が時代を感じさせる文化財指定の建物の静かな街並み。造り酒屋や資料館、古民家風のギャラリーなどをぶらぶ

「千葉県 ローカル鉄道の旅」

ら散歩。小さいけれど歴史と重厚さを感じさせる縁結びの神様を祀る『夷隅神社』も記憶に残る史跡でした。街角のあちらこちらには、本当に小さいけれど公園が設けられ何かゆったりした雰囲気のある街に感じました。そうそう、この街の小学校の校舎が個性的なデザインで思わずシャッターを押しました。

大多喜駅から列車？を乗り継いで養老渓谷散策のために終点の上総中野に向かいましたがここは本当に静か。何も無いと言っては地元の方に失礼ですが、民宿を兼ねた食堂が 1 軒、タクシー 1 台、小さな万事屋と言っているのかマーケットが 1 軒。もちろんコンビニも医院も歯科医院も無しという町でした。バスも数えるほどしかなく、目的の養老渓谷は少し有名な『栗又の滝』を見ただけで時間切れとなってしまいました。

上総中野から連絡の小湊鉄道に乗り継ぎ五井駅から JR 内房線で千葉へと帰路につきました。養老渓谷は、次回のお楽しみといいことになりましたがいつ来られるやら…。

中央南支部 鉄朗



次回担当支部のお知らせ

9・10 月合併号の「リレー編集」と「私の町の風景」は、南大阪支部担当です。

私の町の風景

中央南支部



『鳥飼なす』

『鳥飼なす』をご存知ですか？摂津市の鳥飼地区で細々と栽培されている茄子です。形は、京都で有名な賀茂なすによく似たソフトボール大の丸なすです。その歴史は古く、天保7年（1836年）『新改正摂津国名所旧跡細見大絵図』の「名物名産略記」に“鳥養茄子”の記載があるそうで、江戸時代には既に特産品として定着していたことがわかります。大正から昭和初期にかけ現在の摂津市の一部にあたる旧鳥飼村で広く栽培されていました。しかし、他のなすに比べて栽培に多量の水が必要なことや、作り手が少なくなったことから生産量は激減してしまいました。戦時中には一時栽培が途絶えていたそうですが、戦後、鳥飼地区に住む辻幸太郎氏が保存していた種子から栽培が再開されました。

摂津市では、『鳥飼なす』の保存事業を実施していて、今は摂津市農業振興会に保存奨励事業を委託しています。摂津市農業振興会は種子と栽培技術の保存に努める一方、収穫した鳥飼なすは



箱詰めセットや漬物として農業祭等での販売や学校給食への供給も実施しています。また、市内全小学校の学校農園において『鳥飼なす』の栽培指導、市民からの要望を受けて接ぎ木苗を販売するなど『鳥飼なす』

の保存に努めています。

平成17年度に大阪府の「なにわの伝統野菜」として選定されてからは、市外からも注目され府内他市町村でも栽培されるようになりました。

この茄子は皮が柔らかく、肉質は緻密で甘味があり、煮くずれしにくいので田楽や煮もの、焼きもの等の料理に向いています。また、大阪産（もん）の一つとして販売されている「鳥飼なすの漬物（ワイン漬け）」は冷凍保存もできとても美味しく頂けます。

武森 政文

技工所カードについて

平成24年8月に製作、配布致しました歯科技工所証明証ガードの有効期限が平成26年8月で切れております。

つきましては、平成27年に日本歯科技工士会が発行いたしました MEMBER'S CARD をもって代替とさせていただきます。

*尚、2年間失効期間がありました事をお詫び申し上げます。

平成28年 7・8月活動日程

7月

- 2日(土) ガイダンス2016
- 9日(土) 三役会・理事会・支部長会・技対・学術・組織各部会
- 10日(日) 新入会員説明会&BBQ懇親会
- 24日(日) CAD/CAM講習会
- 28日(木) 第1回地域医療推進協議会

8月

- 6日(土) 三役会・理事会
- 7日(日) CAD/CAM講習会

会館休館日のお知らせ

7月：9日を除く土曜・日曜・祝日です。
8月：6日を除く土曜・日曜・祝日です。
 夏期休館日 8/12～8/16

会費引き落とし日のお知らせ

- ☆ 8 / 8(月) …… 9月分
- ☆ 9 / 8(木) …… 10月分

引落日の前日までにご入金をお済ませください
 ますよう、よろしくお願い申し上げます。

支部コーナー



『中央南支部だより』 第 28 号

健康展 6 月 4 日 2 か所で開催

中央南支部が担当する地区において、「虫歯予防 Day」に 2 つの催しがありました。

天王寺区で第 34 回の歯健康展

午前 10 時 30 分から天王寺区区民センターで「第 34 回の歯健康展」が開催され、8020 運動の表彰式を始め恒例の行事がとり行われ多くの来場者でにぎわっていました。とりわけ、フッ素塗布は人気が高く子供連れの家族が多数列をつくっていました。一方、技工士会のブースは会場入り口の真正面にあったこともあり、展示物や DVD 放映が来場者の目を引いて効果的に“歯科技工士”をアピールすることができていました。



住之江区は良い歯を守る家族のつどい

午後 1 時 30 分からは、住之江区区民センターで開催された「良い歯を守る家族のつどい」でも 80.20 運動の表彰式を始め恒例の行事がとり行われ多くの来場者でにぎわいました。とりわけ、技工士会のコーナーの人気出し物「石膏人形のペインティング」は多くの家族連れで大変ににぎわっていました。担当者は、筆洗い用バケツの水換えでおおわらわでしたが、当地区歯科医師会学術理事より「来年も是非ご協力を！」との依頼もあり、歯科技工士のアピールに貢献することができました。



支 部 長 挨 拶

清見友彦



この度、中央南支部長を務めさせて頂くことになりました、清見友彦でございます。新体制をスタートして 5 年目に入りました。正直言ってまだ支部会員数の半分の方にも、お会いした事はありません。ご多忙中だと思いますが、本年の年間行事(支部会、支部旅行、支部学術会、支部新年会、等)予定日はすでに決まっています。まだ支部行事に参加された事のない方は是非一回でも参加していただけますようお願いいたします。特に若手会員から中堅会員の皆様のご参加をお待ちしております。

役員一同支部活動を盛り上げていく所存です。会員の皆さまのご助言、ご理解、ご協力の程よろしく申し上げます。

支部学術講演会 9 月 25 日開催予定 (次ページ参照)

今後の主な支部行事予定は以下のようになっています。詳しい内容などは決まり次第ご案内いたしますので多数の支部会員のご参加をお待ちしています

平成 28 年	
8 月 27 日(土) 18:30~	支部会
9 月 25 日(日)	支部学術講演会
10 月 2 日(日)	新入会員歓迎会
11 月 26 日(土) 18:30~	支部役員会
平成 29 年	
1 月下旬の土曜に予定	支部新年会
3 月(詳細日程未定)	支部会

支 部 会 平成28年8月27日(土)18時30分より 技工士会館にて開催

支部コーナー

『中央南支部だより』
第 28 号

第 7 回 中央南支部 学術講演会

(日技生涯研修自由 6 単位)

(演題) 『有床義歯製作における、歯科医師と歯科技工士の
コミュニケーションの方法』

- ☆ 有床義歯の補綴治療・製作において、現在起こっている問題
- ☆ 問題を改善へのアプローチ、診療室と技工室での実際のやりとり
- ☆ IOD やテレスコープを用いた 2 次固定補綴を含む臨床例を踏まえて供覧

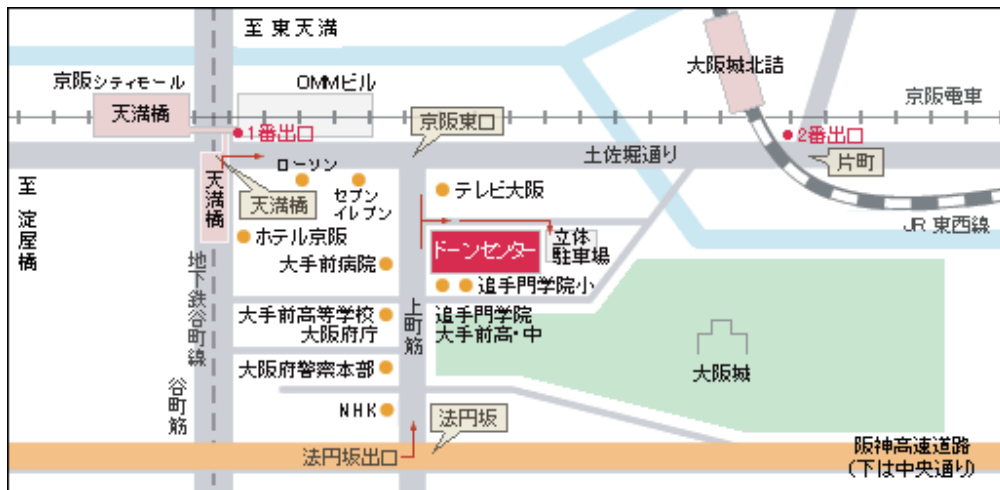
(演者) 松田信介 (日技会員)

(日時) 2016 年 9 月 25 日 (日) 受付 PM1 : 10~

講演 PM1 : 40~PM4 : 30

(場所) ドーンセンター 大会議室 ①

大阪市中央区大手前 1-3-49 (06-6910-8500)



(会 費) 日技会員・学生 (無料) 未入会員 (¥10000)

(募集期間) 2016 年 8 月 22 日 (月) ~9 月 20 日 (火)

(定 員) 60 名 ※但し、定員になり次第×切いたします

(申 込 先) 大阪府歯科技工士会まで * F A X 及びメール受付

F A X 06-6697-4100 メール daishigi@oak.ocn.ne.jp

(問 合 せ) 中央南支部 清見 (携帯) 090-6329-3844

支部コーナー

『南大阪支部だより』
第 23 号

新入会員歓迎親睦会に参加して

初めて技工士会のイベントに参加させて頂きました。今回は大河ドラマで話題の九度山散策ということで楽しませて頂きました。昼食は、名物の柿の葉寿司を食べたりワイワイと話せてもらいました。

初めはお堅い人の集まりというイメージでしたが皆さんとても親しみやすくとても楽しく有意義な 1 日でした。

また機会があればそのときは技工についてもっとお話して、仕事に生かしていきたいと思えます。

稲田 七海幾



初めての技工士会の参加 不安なところもありましたがすごく楽しめました。

中島 彰太

新入会員歓迎親睦会に新入会員として初めて参加して、不安と緊張でいっぱいだったのですが、技工士会の先生方先輩方皆さん優しく親しみをもって気さくに接して下さったので、親睦会を楽しく過ごすことができました。このような挨拶の場を与えて頂いて本当にありがとうございます。これからもどうぞ宜しくお願いいたします。



親睦会では和歌山県九度山に真田幸村のゆかりの地を訪ねてということで、往路の電車先頭車両での待ち合わせから技工士会の皆さんと会話をして少し緊張をほぐしてから、現地に到着して改めて自己紹介をして、いきなりの挨拶に比べ気持ちが楽に持てました。散策では午前は大石順教尼の記念館(旧萱野家)に行き、とても心打たれるお話を聞かせてもらいました。昼食は道の駅の前の紀の川沿いで自然の中で美味しい名物の柿の葉寿司をご馳走になり先輩方と会話を交え楽しい時間を過ごせました。午後からは真田幸村史料館へ行き、沢山の史料や当時の直筆の手紙などを展示してすごいなあ、こんなことがあったんだなあ、と歴史は苦手なもので疎くて…とそんな感じで流れてしまって、昼食後は眠くて暗いスクリーンでは何度も頭が落ちて寝てしまっていました(笑)。いいお天気だったのに帽子も被らずに出てきて、日に当たって帰る頃には遊び疲れてぐったりとして帰途につきました。帽子は必需品ですね。

とても楽しい親睦会の 1 日が終わりました。皆さんには沢山お世話になりました。ありがとうございます。

終わりに心に残った大石順教尼のお話をさせて頂きます。

幼少の頃から躍りがとても上手で 12 歳で京舞の名取になり舞台上で活躍していた大石順教尼は、17 歳の時「大阪堀江の六人斬り事件」で養父に両腕を斬られ、その後見世物芸人となることを強いられ辛い生活を送る中、ある時力ナリアの嘴雛に餌を啄む様子を見て自分も口を使えば(口が手になる)手の代わりになると、口を使い筆をとり書をかき絵をかき、そこに生命があるような素晴らしい作品を沢山遺されています。その精神の強さ、努力と集中力の忍耐強さははかり知れません。若い頃に今頃の若いもんは辛抱がないと祖父母の年代の方によく叱られてきました。その通りだと改めて反省します。(次ページに続く)

支部コーナー

『南大阪支部だより』
第 23 号

大石順教尼の生きる姿に生きる道を教えて頂きます。大石順教尼は私たちにどうか心の障害者には決してならないで下さいとおっしゃって下さいます。どんな境地にも在るがままを受け入れ、何事も前を見据えて真っ直ぐに生きていと望む道が拓かれて行くと説いてくれます。

大石順教尼は昭和 8 年に高野山金剛峯寺にて得度し名を順教と改め京都山科で仏光院という身体障害者のための救済道場を開創されています。自分と同じように身体に障害のある人々の救済にその生涯を捧げました。

(高野山法徳寺 法話の扉 しあわせさがしー青い鳥の行方(3) より)

西念 木綿子



健康展参加報告



- * 6月4日(土) 岸和田むし歯予防展 13時~16時半迄
岸和田歯科医師会
子供の手形75個・石膏人形配布・技工物の展示説明 スタッフ14名
- * 6月5日(日) 堺スマイル館フェア 10時~15時半迄
堺市歯科医師会
石膏人形配布・技工物の展示説明 スタッフ4名

南大阪支部学術講演会

日にち: 8月21日(日)

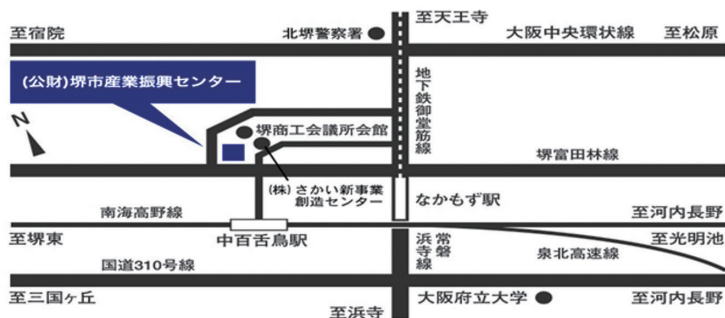
受付: 13時より(13:30~16:30)

講師: 山添 正稔 氏 山本貴金属地金株式会社・学術部兼無機材料開発課
主席研究員・松本歯科大学博士研究員
松本歯科大学非常勤講師・石川県歯科医師会立歯科医療専門学校非常勤講師
大阪歯科大学歯科技工士専門学校非常勤講師

講演内容: 「CAD/CAM冠の保険適用から今日までの変化」
「最近の歯科用金属の動向とジルコニア材料について」

場所: 堺市産業振興センター

地下鉄でお越しの方は
なかもず駅 ⑧番出口を
ご利用ください



○南海高野線中百舌鳥駅より約300m
 ○地下鉄御堂筋線なかもず駅より約300m
 ※駐車場は、隣接の来客用駐車場(無料)がございますが、
 できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

支部コーナー

『北大阪支部だより』
第 22 号

北大阪支部 新役員

支 部 長	山 口 雅 弘	副 支 部 長	齊 藤 峰 信
専 務 理 事	堀之内 朋 哉	副 支 部 長	寺 本 豊 尚
副 支 部 長	嘉 戸 秀 年	総 務 部 員	草 壁 浩 之
総 務 理 事	中 川 和 彦	会 計 部 員	薄 木 秀 夫
会 計 理 事	竹 岡 寛 之	学 術 部 員	栗 原 健 二
学 術 理 事	森 本 肇	技 対 開 設 部 員	長 濱 啓 介
技 対 開 設 理 事	檜 垣 圭 太	技 対 勤 務 部 員	有 馬 利 樹
技 対 勤 務 理 事		福 祉 厚 生 部 員	烏 川 政 幸
福 祉 厚 生 理 事	中 矢 学	組 織 部 員	吉 岡 大 雅
組 織 理 事	前 田 農	女 性 部 員	中 辻 り 子
広 報 理 事	兼 本 勇	広 報 部 員	和 田 光 弘
相 談 役	原 利 和		

箕面市民歯のつどい・歯っぴい健康フェスタ2016

平成 28 年 6 月 4 日 (土) 箕面市の総合保健福祉センターにて箕面市民歯のつどい・歯っぴい健康フェスタ 2016 が行われ、北大阪支部も参加してまいりました。今年で 3 回目の参加になりましたが、今回はワンピース、ナルトの石膏人形の他に箕面市のゆるきゃら、瀧の道ゆずる君の原型を支部役員の方に作ってもらい、シリコンで型取りし石膏人形を 40 個ほど用意しました、箕面の健康展では、その人形に色塗りをするのですが、あっという間になくなってしまいました。



特にお母さんたちに人気があり色塗り

は完璧に仕上げていたのにはビックリでした。そんな中、前支部長の本多さんがこっそり地域の FM 局からインタビューを受けており、箕面の健康展は毎回新しい取り組みが行なわれており、我々、北大阪支部も少しでも箕面市民の方々に喜んでもらえるように、技工士のアピールも含めて協力していきたいと思います。



副支部長 齊藤 峰信

支部コーナー

『北東支部だより』
第 43 号

支部長挨拶

この度、支部長を引継ぐことになりました友西です。支部会員の皆様に参加して頂けるような活動を役員一同と進めていきたいと思っております。会員の皆様には、御参加と御協力をよろしくお願い致します。



● 北東支部例会 開催

平成 28 年 5 月 28 日（土）、守口国際交流センターにて支部例会が開催されました。

議題は、6 月 11 日に開催される「第 3 回社員総会」での質問事項について、また、今後の支部活動の進め方



について話し合いが行われました。非常に多くの意見が出され、盛会に行われました。

● 第23回北東支部青年部会 開催

平成 28 年 6 月 4 日（土）、京橋にて第 23 回北東支部青年部会が開催されました。

7 月 23 日に行われる「平成 28 年度北東支部新入会員歓迎会」について、案内状の作成から当日の役割分担まで、具体的な内容を話し合いました。今年度も、25 名の方に入会して頂きました。新入会員の皆様が支部活動に参加しやすくなるよう、青年部会で支部行事を盛り



上げて行こうと思います。

次回青年部会（7/10 午前中）に最終的な確認と打ち合わせを行うこと決め、話し合いを終了しました。

寝屋川市健康展に協力しました



平成 28 年 6 月 4 日、寝屋川市歯の健康展が開催され、技工士会も協力致しました。

小さなお子さんもブースに立ち寄っていただき、歯科技工士の仕事を知っていただく良い機会となりました。当日お手伝い頂いた支部会員の皆様、ありがとうございました。

◎ 健康展への協力について ◎

以下の日程にて、健康展が開催されます。ご協力頂ける方は、支部までご連絡くださいますようお願い致します。

支部メール daishigi.hokutou@gmail.com

- ・寝屋川市健康展 6 月 4 日（土）終了しました。
- ・門真市健康展 9 月 3 日（土）
- ・四条畷市健康展 9 月 11 日（日）
- ・枚方市健康展 10 月 23 日（日）
- ・大東市健康展 11 月 20 日（日）
- ・交野市健康展 11 月頃

● 北東支部会員状況（平成28年7月現在）

会員数 302名（男性 266名 女性 36名）

新入会員紹介

（平成28年4月）

池田 拓弥 日本歯科学院専門学校卒

（平成28年5月）

上野 柊吾 新大阪歯科技工士専門学校卒

内海 正泰 新大阪歯科技工士専門学校卒

辻 昌樹 新大阪歯科技工士専門学校卒

西野 智昭 行岡医学技術専門学校卒

（平成28年6月）

田畑 広晃 新大阪歯科技工士専門学校卒

● 行事予定

7 月 23 日（土）新入会員歓迎会

9 月頃 レクリエーション企画中

支部コーナー

『中央北支部だより』
第 26 号

支部総会開催

2016 年 5 月 9 日
(日)ジーンズ大阪
5F にて支部総会
及び新入会員説明
会を開催。



2 時からの説明会へ出席者はなく 3 時から総
会開催

(会員総数 202 名 出欠連絡 62 名 出席者
22 名 欠席名 42 名 未届 142 名)

支部長挨拶の後議長に西氏を推薦、同意をい
ただき議事進行。

平成 27 年度事業報告・平成 27 年度決算報
告・新役員承認の件・平成 28 年度事業計画
案・平成 28 年度予算案の報告後、質疑応答
のうえ承認されました。

新役員

支部長	池田和久	
副支部長	久家恵二	小田純司
専務	上原禎治	

	理事	委員
組織	中野康平	藤田一志
財務	阪本英俊	榊原秀典
学術	山下正晃	池信 進
技対開設	千田 明	宮国勇孝
技対勤務	林 大介	秋田麻結
福祉厚生	宮之原稔	山本篤史
広報	上原 剛	溝渕麻貴
評議員	久家恵二	榊原秀典
代議員	池田和久	久家恵二
	榊原秀典	上原禎治
	千田 明	宮之原稔
	山本篤史	林 大介

(本会社員総会にて承認)

支部懇親会

総会終了後塚田農場(南森町店)にて懇親会開催

新しく若い役員さん
にも参加いただき九
州のうまいもんにご
舌鼓を打ちながら時間
まで楽しみました。



支部会開催

2016 年 6 月 4 日(土)6 時～ジーンズ大阪 36F にて
支部会開催。

新体制で進める初めての支部会、新支部長池田氏の
挨拶で始まり、役員報告のあと議題である社員総会
への質問事項の取りまとめが行われました。

支部長会 役員任期の件

支部役員は本会役員に準じ

代議員は選挙後から

福祉厚生 7 月 10 日本会 バーベキュー参加のお願い

8 月 28 日支部食事会開催の詳細

組織 7 月 2 日(土) 9 時半 近畿技工ガイダンス

出席のお願い

学術 講演会の準備(11 月 20 日 講師辻氏 場所
東洋歯科学院)

会員和田会長の講演会について

健康展の展示物の整理・追加 (インプラン
ト・ノンクラスプ模型の購入)

社員総会への要望

- ・ 指示書に対する声が会員より出ている中でレ
イアウト変更可能などときに会員の要望を汲み
取ってほしい。
- ・ 支部長会で出欠をしっかりと取り記録してほし
い。

広報から

お知らせなどブログにアップしています

<http://blog.livedoor.jp/chuoukita/>

支部コーナー

『中央北支部だより』
第 26 号

支部レクレーション食事会

2016年8月28日(日) 18時～20時、JR大阪駅北側 うめきた広場 “ガーデンモナーク”
にて 食事会開催、日頃お世話になっている家族の皆様にもご参加いただき、楽しい
食事会ができればと思います。

ガーデン モナークで 楽しくイタリアン

参加費

大人(中学生以上) 2000 円

子供(3才から小学生) 1000円

新入会員 無料

卒後 3 年未満 1500 円

申し込み先 FAX06-6301-8943

Mail chi-4ma-7@ezweb.ne.jp



ガーデンモナーク(カフェレストラン)

日時 2016年8月28日(日)

18時～20時

場所 JR大阪駅北側 うめきた広場



Photo: Nacasa & Partners Inc.